

大学生の実態を知るべく、1回生155人にアンケートを実施しました。ここでしか知れない大学生のリアルを感じ取ってください。

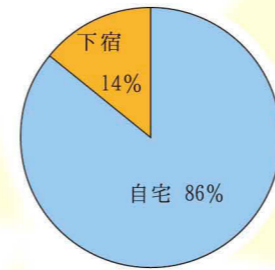
Q 授業のほかに学びの時間はあるの？

A はい、あります。例えば、特定の分野をさらに勉強したい有志が集まって勉強会（自主ゼミ）を開いたり、図書館や研究室で興味のあることについての調査をしたりしています。

Q バイトしている大学生ってどれくらいいるの？

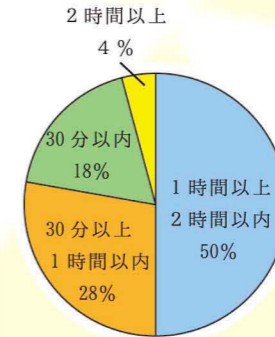
A 1回生を対象としたアンケートによると、約78%の人がバイトをしています。飲食系や教育系の業種を選ぶ人が多いです。

Q1 自宅 or 下宿？



大学生の憧れといえばやはり下宿、しかしその比率はあまり高くないようです。なかには2回生以降に下宿を始める人もいます。

Q2 通学時間はどのくらい？



半数以上の人が1時間以上かけて大学に通っています。通学時間が30分以内の人のなかには下宿している人も含まれています。

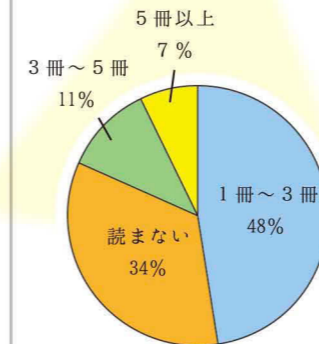
Q 大学でよく使う「レポート」と「レジュメ」ってなに？

A レポートとは、課題に対して資料などに基づいて書く、研究のための基礎であり、大学生に立ちあがる大きな壁でもあります。レジュメとは、授業内容や発表内容の概要が書かれたプリントです。先生だけではなく学生も発表するときに作成します。

Q 市大文学部の雰囲気は？

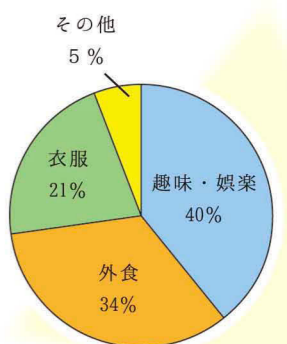
A 文学部には約70人の教員と約700人の学部生が所属しており、学生10人に対して1人の教員がいる計算になります。このことからわかる通り、学生と教員との距離がとて近のが特徴です。また、個性豊かで寛容な人が多いです。

Q3 1ヶ月でどれくらい本を読む？



文学部の学生は本をよく読むと思われがちですが、意外と読まない人も多そうです。よく読まれる本の種類は小説でした。

Q4 お金の使い道は？



大学生になると、趣味や娯楽にお金を使う人が多いようです。高校生に比べて、外食をする機会もふえるのではないのでしょうか？

Q オープンキャンパスや市大授業などのイベントには参加した方がいい？

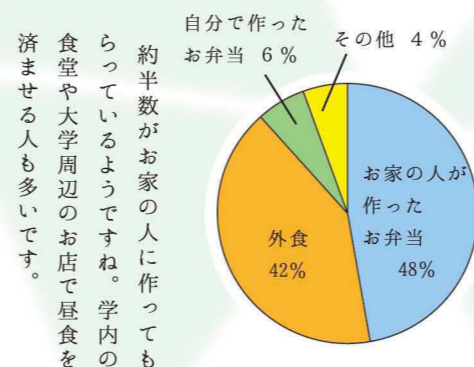
A 市大文学部に興味がある人はもちろん、興味がない人にも来てほしいです。教員による模擬授業や市大文学部生と実際に話すことで、市大文学部の雰囲気だけではなく、大学での学びや生活を知ることができます。

Q 塾や予備校に通っていた人ってどれくらいいるの？

A 1回生を対象としたアンケートによると、約68%の人が塾や予備校に通っていました。必ずしも全員が通っていた訳ではありません。

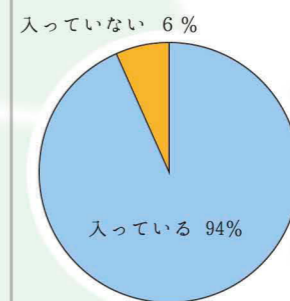


Q5 お昼ご飯はどうしてる？



約半数がお家の人に作ってもらっているようです。学内の食堂や大学周辺のお店で昼食を済ませる人も多いです。

Q6 部活・サークルには入っている？



大阪市立大学には多種多様な部活やサークルが200以上あり、2つ以上の団体を掛け持ちすることもできます。



## 合格体験記

前期合格者



MEGUMI  
1回生 岡庭 萌  
OKANIWA

○受験期のモチベーションの上げ方

自分の志望している大学へ直接行ってみることでモチベーションが上がると思います。私も夏休みに大阪市立大学のオープンキャンパスに来て大学の雰囲気を味わい、「絶対ここに入学したい！」と強く思えました。また大学名が書かれたペンを使ったり、大学の写真を携帯の待受にしたりなど常に目標を目につくようにしているとやる気ができました。

○息抜きの方法

友達と話したり、好きなものを食べたりにリフレッシュしていました。集中力が切れて勉強が手につかなくなったときは一旦ペンを置き、深呼吸をして好きな音楽を数曲聴いて気持ちを切り替えていました。

○本格的に受験勉強を始めた時期は？

高2の2月から基本を全て復習し直して土台作りをし、基本を固められたと思っ高3の8月頃から応用を取り入れて本格的な受験勉強を始めました。基本を完璧にすることで自信も学力もつきま

後期合格者



AMU  
1回生 山口 有夢  
YAMAGUCHI

○受験期のモチベーションの上げ方

モチベーションは受験が終わってから予定のことを考えて必死で上げていました。正直第一志望に絶対に行きたい理由がなく、最後まで市大と迷っていたのでモチベーションにはとても苦労しました。かなり悪い例なので、受験生の皆さんには第一志望に行きたい明白な理由を持ち、それをモチベーションにすることを勧めます。

○息抜きの方法

お昼の食事が母親から支給されていたので、その日自分が食べたいと思うものを一人でふらっと食べに行くことで息抜きをしていました。あと友達と他愛もない話をしていただけでも案外息抜きになります。

○本格的に受験勉強を始めた時期は？

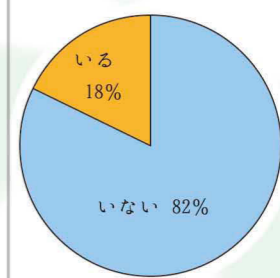
3年の春休みあたりから徐々に始めてはいたのですが、まだ部活動などがあつたので勉強だけするという訳にはいかず、やるのが終わった9月頃から勉強に全てを注ぎました。追い込まないといけなかったので少しきつかったです。

○小論文はどのくらい勉強した？

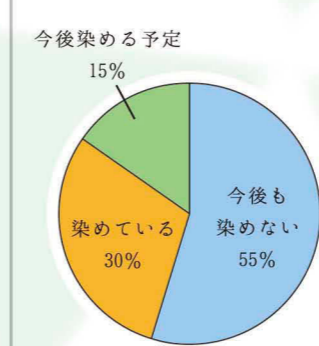
3月に入った段階で過去問を買ってきて、前期試験の合格発表前から少しずつやっていました。過去3年分ぐらいは解いたと思います。直前には本屋に売っている小論文の書き方の本を買ってきて、ひたすらやり方を頭に入れました。

「大学生になったら……私にも……」  
一度は考えちゃいますよね。新しい環境、様々な出会いのなかで、文学部生に恋人はできるのか……!?

Q8 恋人はいますか？



Q7 髪は染めてる？



大学生といえば、髪を染めているというイメージがあるかもしれませんが、実際は半数ほどの人が染めていないという事実が発覚しました。